

国連開発計画(UNDP:United Nations Development Programme)

平成29年7月

1. 設立の経緯

国連システムにおける技術協力活動の中核的資金供与機関として、1965年の第20回国連総会決議2029に基づき、それまでの「国連特別基金」及び「拡大技術援助計画」が統合されて1966年1月1日に設立された。

2. 加盟国

国連、国連専門機関及び国際原子力機関(IAEA)の加盟国は、自動的にUNDPの加盟国となる(193カ国・地域)。

3. 組織

(1) 総裁(Administrator)

UNDPの最高ポスト。国連事務総長が、UNDPの執行理事会との協議及び国連総会の確認を得て任命する(1958年の総会決議1240(XIII)B)。任期は4年。現職は、2017年6月に就任したアヒム・シュタイナー総裁(元国連環境計画(UNEP)事務局長(2006～2016年))。

(2) 執行理事会(Executive Board)

UNDPの政策及び活動を決定する最高意思決定機関。理事国は36カ国。理事国の任期は3年で、欧州等一部の国々を除き、3分の1ずつ改選される。我が国は主要ドナー国間の合意により、数年を除き、理事国を務めてきている。

(3) 本部所在地

ニューヨーク

(4) 事務所数

130以上の国・地域事務所等を通じて、177の国・地域で活動している。各国の常駐代表は、多くの場合、国連システムの常駐調整官を兼任している。東京に駐日代表事務所(1979年事業開始)がある。

(5) 職員数(2017年7月現在)

7,325人(うち専門職以上は2,406人、幹部職は320人)

(6) 邦人職員(2017年1月現在)

90人(うち専門職以上は58人、幹部職は8人)

4. 活動内容

(1) 活動の重点分野

UNDP 戦略計画 2014-2017 に基づき、貧困の撲滅、不平等と排除の大幅是正を目標として、持続的な開発プロセス、包摂的で効果的な民主的ガバナンス、強靱な社会の構築を重点分野として活動している。また、UNDP は、UNICEF、UNFPA 等の 32 の国連機関等からなる国連開発グループ (UNDG) の議長を務める開発分野の中核的国連機関であり、各国・地域において、UNDG の活動が一貫性をもって効果・効率的になされるよう、各機関の活動を主導・調整している。

UNDP は、持続可能な開発目標 (SDGs) 達成、防災、TICAD プロセスを通じたアフリカ開発、ジェンダー平等、人間の安全保障の推進等の地球規模課題の解決に向けた取組を牽引する上で、我が国の大変重要なパートナーである。

(2) 事業内容

UNDP 戦略計画 2014-2017 に沿って策定された、国別計画、地域計画及びグローバル計画に基づき、現場ニーズに即した支援を迅速に実施している。具体的には、アフリカ、中東・北アフリカ、アフガニスタンを含む開発途上国・地域において、生計向上支援、ガバナンス支援、紛争・災害復興支援等の幅広い支援を実施している。

(3) 活動資金

各国からの任意拠出により活動資金を賄っている。2015 年の収入は約 48 億ドルで、その内、通常資金 (コア・ファンド) 収入は約 7.90 億ドル、その他資金 (ノン・コアファンド) 収入は約 39.22 億ドル。2015 年の我が国のコア・ファンド拠出額は約 6.7 千万ドルで、全体の約 9.5% を占め、拠出順位は第 5 位。また、同年の我が国のノン・コアファンド拠出額は約 2.9 億ドルで、全体の約 7% を占め第 1 位。全体 (コア・ファンド及びノン・コアファンド合計) では第 1 位。

我が国は、コア・ファンド以外に、UNDP 内に用途を特定した「日・UNDP パートナシップ基金」、「日本パレスチナ開発基金」及び「TICAD プロセス推進支援拠出金」を設置して拠出しているほか、UNDP 経由の無償資金協力、補正予算等の形でも UNDP に拠出している。

5. 親善大使

下記の 10 名が親善大使に任命されている。

- (1) 紺野美沙子 (日本、女優)
- (2) ホーコン皇太子 (ノルウェー)
- (3) ディディエ・ドログバ (コートジボワール、サッカー選手)
- (4) アントニオ・バンデラス (スペイン、俳優)
- (5) マルタ・ビエイラ・ダ・シルバ (ブラジル、サッカー選手)
- (6) イケル・カシージャス (スペイン、サッカー選手)
- (7) コニー・ブリットン (米、女優)
- (8) ロカ兄弟 (スペイン、シェフ)
- (9) ミシェル・ヨー (マレーシア、女優)
- (10) ニコライ・コスター＝ワルドー (デンマーク、俳優)